

令和2年4月1日

学生・教職員及び関係の皆さま

国立大学法人佐賀大学長

兒玉浩明

本学における感染拡大の防止について

令和2年2月27日付けで「令和2年3月1日から3月31日までの本学主催のイベントの原則開催中止又は延期について」通知したところですが、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議見解において、日本国内の感染の状況について、爆発的な感染拡大には進んでおらず、引き続き、持ちこたえているものの、一部の地域で感染拡大がみられるとした上で「諸外国の例をみても、今後、地域において、感染源が分からない患者数が継続的に増加し、こうした地域が全国に拡大すれば、どこかの地域を発端として、爆発的な感染拡大を伴う大規模流行につながりかねない」と分析されています。

これらを踏まえ、本学における感染拡大の防止に努め、日常において、「3つの条件が同時に重なる場」を避けるため、①換気の悪い密閉空間にしないための換気の徹底、②多くの人が手の届く距離に集まらないための配慮、③近距離での会話や大声での発生をできるだけ控えるとともに、咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症対策を徹底することが重要と考えられますので、引き続き、本学としても感染拡大のリスクをできるだけ減らすため、不特定多数の人が集まる機会を減らす必要があり、新型コロナウイルス対策としての学内イベントの開催判断について、下記方針により取り組んでいただきます。

政府による終息宣言が発せられるまでの本学の方針

- (1) 令和2年4月1日から政府による終息宣言が発せられるまでの間、学外の不特定多数の人が参加する大学主催のイベント（シンポジウム等）や集会について、原則、開催中止又は延期を要請します。学内者のみの会議や研修会等の開催は可能です。（ただし、3つの条件の回避を徹底すること。）
- (2) やむを得ず開催する必要があるものについても、所属部局長に事前にその必要性及び対応策の説明をし、了解を得ていただくとともに、日常において、「3つの条件が同時に重なる場」を避けるため、①換気の悪い密閉空間にしないための換気の徹底、②多くの人が手の届く距離に集まらないための配慮、③近距離での会話や大声での発生をできるだけ控え、以下の通りの対応を要請します。

- ①会場各所へのアルコール消毒液の設置（参加者数に応じて十分な数を設置すること）
- ②参加者全員のマスクの持参と着用
- ③参加者全員への手洗いとうがいの励行
- ④机・椅子などの参加者が触る可能性があるもののアルコール消毒液による拭き取り（使用前後に行うこと）
- ⑤参加者名簿の作成（もれなく把握すること）

※ 状況の変化がありましたら、あらためて通知いたします。

本件問い合わせ先

○本学職員が行うものについて

本庄キャンパス教職員 総務部総務課
(0952-28-8113 soumux3@mail.admin.saga-u.ac.jp)
鍋島キャンパス教職員 医学部総務課
(0952-34-3314 medsosou@mail.admin.saga-u.ac.jp)

○学生やサークルが行うものについて

本庄キャンパス学生 学務部学生生活課
(0952-28-8167 kagai@mail.admin.saga-u.ac.jp)
鍋島キャンパス学生 医学部学生課
(0952-34-3103 gkseigkm@mail.admin.saga-u.ac.jp)